毎月 11 日は

防災を考える日

令和元年８月号

「今すぐできる減災の備え」

■日ごろの備えで減災

地震、津波、台風、洪水などの自然災害に、地域のみんなの力を合わせて立ち向かうために、どのような備えをすればよいのか。

災害被害を減らすための備えについて、みんなで考えてみましょう。

減災のためのポイントは７つ

1. 自助、共助	2. 地域の危険を知る	3. 地震に強い家	4. 家具の固定
5. 日ごろからの備え	6. 家族で防災会議	7. 地域とのつながり	

事前にこれらの知識や情報を共有し、対処方法を相談しておけば、いざという時に冷静な行動へと繋がります。みなさんもこの７つのポイントについて話し合ってみましょう。

〔「みんなで減災」(内閣府防災情報のページ)を加工して作成〕

■防災基礎クイズ

Q　最大級の警戒（これまでに経験したことのないような重大な危険が差し迫った異常な状況になりつつある）を呼びかける特別な警報を、何警報というでしょう？

毎月 11 日は「防災を考える日」です。
震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

■**問い合わせ先**／気仙沼市総務部危機管理課防災情報係
☎:0226-22-3402　FAX:0226-22-1467　E-mail:kikikanri@kesennuma.miyagi.jp

（答え：特別警報）